

— 魚津の若者紹介 —

# YOU

YOUTH OF UOZU

Vol.6

2020 January



未 来 を つ く る 若 者

表紙 太澤尚士さん（富山県立魚津高等学校）

# スポーツで『ときめき』と『出会い』

杉原 史浩さん(27才) 千葉県出身



## 今後の目標は?

スポーツ家庭教師としてスポーツに関して悩んでいる人、スポーツしたいけどきっかけがない人、部活についていけない子、などスポーツができる人だけでなく、できない人の支えになりたいと思っています。そして、「出来ない」⇒「出来る」になり『ときめき』を感じてほしいのです。

アスリートとしては、いつまでも現役選手でいたいです。年をとっても努力を続けて、身近にスポーツを感じたいです。スポーツは、性別、年齢、国籍を越えて、深く人との『出会い』を作ります。人を繋げて沢山の出会いを作って世界の人と交流し魚津を発信したいです。

## 魚津市の若者へ一言

どんどん挑戦し失敗していくことです。僕は競技を通して失敗経験が多いですが、それで自分で悩み、深く考えて、さらに挑戦することで自分の糧になりました。

大事なことは自分自身で考えて何度も挑戦することです。

スポーツ家庭教師に関する  
お問い合わせはこち  
TEL. 080-3006-4441  
mail : time.flies.0618@gmail.com



スポーツ家庭教師の様子

# どーなつとおやつ bel tempo (ベル テンポ)

野村 なつみさん(28才) 大阪生まれ、魚津育ち



## 仕事への思い

季節のものを食べてもらいたいと思ってはじめた。魚津は果物も豊富で、手に入りやすい恵まれた環境だと改めて感じている。また魚津は働くお母さんが多いので、自分で作ったものでなくても手作りのものを食べてもらいたい。

## 魅力とは

自分でやったことが全部お客様に伝わる、そして反応が返ってくるのも自分。直接、感想を聞けることも多く、常連さんも増えてきてすごくありがたい。

大変だけどお店を開けるとそれも忘れ、元気ができる。

## 若い方へメッセージを

「思いっきり遊ぼう！」  
いろんなことを吸収してほしい。いろんなことに繋がるから…。



## 《お店情報》

魚津市中央通り 2-1-15  
11:00 ~ 19:00  
定休日：日・月  
TEL. 0765-55-1717





# 果樹加工組合 Vita di frutta

うおづの  
おいしくいきもの

## 果樹加工組合 生産者

Fruit Tree Processing Association  
Producers



もも農園  
関口 春樹  
HARUKI SEKIGUCHI



りんご農園  
伊東 康彦  
YASUHIKO ITO



なし農園  
清水 宏和  
HIROKAZU SHIMIZU



りんご農園  
西田 哲也  
TETSUYA NISHIDA



ぶどう農園  
松井 順大  
SHOTA MATSUI



うおづ屋一押しの  
はちみつりんごジャム  
600 円(税別)



ジャム：480 円(税別)  
飴：370 円(税別)

どちらも魚津産の果物を使用した濃厚な味わいが特徴。

魚津の果樹生産者が中心となって設立した Vita di frutta さんは、果実の美味しさを最大限に活かし、無添加にこだわった商品開発をしています。その背景には、「魚津市には農家がこだわり抜いて作った美味しい果物がたくさんあることや、その美味しさをもっと知ってもらいたい」という思いがあるそうです。

では、Vita di frutta さんで取り扱っている商品ラインナップを少しだけご紹介します。魚津のりんご・もも・なし・ぶどうを使ったジャムは、甘すぎず濃厚な味わいが特徴。中でも、大場養蜂場(富山市)とコラボしたはちみつりんごジャムは、はちみつのまろやかな甘さが加わり絶品です。他にも、どこか懐かしい味のキャンディーや、イベント限定ではありますが、フルーツ味のわたがしも販売しており、子供にも大人気だと。イベント等への出店は、公式インスタグラムなどで情報発信されているので、気になる方は覗いてみてください。

商品の販売は JA 営農・経済センターで行っているほか、黒部宇奈月温泉駅やミラマルシェ等でも取り扱っています。詳しくは、下記連絡先へお問い合わせください。

『お問い合わせ先』  
Vita di frutta 事務局(魚津市農業協同組合内)  
TEL. 0765-24-9924 担当：村崎 豊靖

## YOU休刊のお知らせ

高瀬 康太

魚津市内で活動する若者を取材してきたYOUですが、今号でしばらくお休みすることになりました。皆さん、この冊子を何度もご覧になりましたか？

「発行しよう」と決めて以来、年に一度ですが、自分たちで取材し発行してきました。私たち「うおづ屋」は、魚津を元気に、新しい取組みをしたいと集まった若者たちです。気づけば30代が40代にと年齢を重ね、活動も変化してきました。

魚津駅前で実施した「ハイタッチあいさつ運動」、ミラージュランドや市内で実施した「宝探し」、そして「YOU」の発行と、1つひとつが思い出深く、うおづ屋が一丸となって取組んできました。

2代目の委員長として、石崎功一さんから引継ぎ、広報で紹介記事に「参加したい」と教育委員会へ電話をしたことを思い出します。

私は「自分も何かしたい」という小さな気持ち(思い)が、集まって、仲間となり、冗談も言い合い、何かの活動へ繋がることは大変素晴らしいことだと感じます。今後も「うおづ屋」の仲間、そして新しい仲間と共に『何か』にチャレンジし続けたらと思います。



編集・発行：うおづ屋（委員長 高瀬 康太）

連絡先：魚津市教育委員会 生涯学習・スポーツ課

TEL. 0765-23-1045 mail : learning@city.uozu.lg.jp



2020年1月発行

# ついに出張! IKUROE TIMES

押しつけない。批判しない。

Words by Kouya IKEDA

## UO!STA撮影中!

毎月発行している協力隊のフリーペーパーイクロエタイムズがなんと! 魚津の若者を紹介するフリーペーパーYOUから掲載場所をいただきました!

そこで、今回はNICE TVで放送中「ナイスキャッチUOZU」内の企画コーナー「UO!STA#こうやのどこでもUOZU」でディレクターを務める伊東洸太さん(24)にインタビューしました。



### Q. NICE TVに入社するきっかけは?

番組制作に興味があったからです。大学は東京だったのですが、災害などが少ない地元、魚津で就職したいという気持ちもありました。

### Q. ディレクターとはどのような仕事なのですか?

ケーブルテレビでは撮影から編集まですべてこなします。また、番組やコーナーの構成や現場での指示も行います。スタッフのスケジュール調整などを行うこともあります。

### Q. 「UO!STA」の撮影時、心がけていることはなんですか?

「UO!STA」はインスタグラムに写真を投稿するという内容なので、写真映えするような風景を映像の中に取り入れるように心がけています。また、なぜその場所を撮るのかなど視聴者側の視点で考えるようになっています。

### Q. 今後の目標や取り組んでみたいことはありますか?

ケーブルテレビならではの地元の話題を掘り下げた番組作り、また学生時代にラグビーをしていた経験を活かして、ラグビー関連の取材にも力を入れていきたいです。

### ★「UO!STA」ってどんなコーナ?★

「UO!STA」は魚津市地域おこし協力隊(池田)が魚津の各地区をまわり、出会った住民の方たちと「U・O・Z・U」の人文字を作るコーナーです。

伊東ディレクター



これまで発行しましたIKUROE TIMESは  
協力隊WEBサイトikuroetimes.comでご覧いただけます。



ikuroe  
times.com

魚津市地域おこし協力隊